

ゲノム・エピゲノム解析による子宮頸癌前駆病変（CIN）患者の子宮頸癌発癌リスクの特定と それに基づく CIN 患者の個別化リスク低減法に関する研究
G10082-(10)について

【対象となる方】

2005 年から 2016 年までに東京大学医学部附属病院を受診し、子宮頸部細胞診の精査を受けた方

【研究の目的及び方法】

子宮頸癌へ進展する患者さんの特徴や、自然に治る患者さんの特徴を解明することを目的としています。

カルテ情報をもとに、年齢など患者さんの状態に関する情報や、病情報や画像情報などの患者さんの病気に関する情報、感染 HPV に関する情報、治療の内容、治療日、治療効果の経過などを収集し、どのような患者さんで子宮頸癌に進行するか、また自然に治るかを解析します。

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、東京大学医学部倫理委員会の承認のうえ実施されます。新たな人体試料は採取致しません。研究結果は、個人が特定出来ない形式で、学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。個人が判別できない状況で研究を行いますので、患者さんの個人状況が公表されたり、外部に漏れたりすることはありません。

上記の研究において、ご自身の診療情報が利用されることについて、ご同意頂けない場合には、お手数ではございますが、上記の研究事務局まで御連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。不明な点がございましたら担当医へお尋ねください。 2020 年 12 月

【研究機関名】

東京大学医学部附属病院女性外科

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

東京大学医学部附属病院女性診療科産科

住所：東京都文京区本郷 7 - 3 - 1

電話：03-3815-5411（内線 33407）

FAX：03-3816-2017

医療機関名 東京大学医学部附属病院 診療科名 女性外科 研究責任者名 森蘭代